

令和7年8月28日
(資 料 提 供)

(事 務 担 当)
所属名：農林総合研究センター 農業試験場 中央普及支援センター 病虫害防除室
直 通：257-6972

令和7年度病虫害発生予察 注意報第4号

今後多発生が予想されるシロイチモジヨトウの発生時期や発生量、防除上の注意事項について掲載します。

1 注意報の内容

作 物 名：ねぎ、アブラナ科野菜等
病 害 虫 名：シロイチモジヨトウ
対 象 地 域：県内全域
発 生 量：多

2 注意報発表の根拠

- 1) 8月第2半旬以降のフェロモントラップへの誘殺数は、平年の約4倍となっており多い。
- 2) 県内での被害が多く報告されている。
- 3) 8月21日付け気象庁の予報によれば、北陸地方の向こう1か月の気温は高いと予想されている。

3. 防除上の注意事項

- 1) シロイチモジヨトウ幼虫は、中齢期以降は薬剤抵抗性が強くなり、分散、食入する習性があるのでふ化直後～若齢期に防除する。
- 2) ジアミド系殺虫剤の感受性が低下し、多発すると防除が困難になる場合がある。
- 3) 施設栽培では、開口部に寒冷紗等を設置して成虫の侵入を防止する。

※病虫害防除の実施に当たっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守する。
また、周辺作物への飛散防止に留意する。